

石川県障害者ふれあいフェスティバル HABアナウンサーの「音訳図書」展示

2023年9月24日(日)に石川県産業展示館4号館で開催される「石川県障害者ふれあいフェスティバル」で、HAB北陸朝日放送アナウンサーによる「音訳図書」が展示されることになりました。

ふれあいフェスティバルは、障害のある人もない人も一緒に楽しめる多彩なイベントで、各種ステージのほか、各団体の活動紹介や屋台コーナーなどもあります。

HABでは2020年からSDGsの取り組みの1つとして、アナウンサーが音訳ボランティア(音訳奉仕員)の研修を受け、2023年1月に20代～50代の男女5人のアナが認定されました。今回初めて収録した音訳図書が、石川県視覚障害者協会のブースで展示されます。作品は「大人になるまでに読みたい15歳のエッセイ③ まぶたにのこる」(編・エッセイ:和合亮一 ゆまに書房刊)の1章で、1人2～3話ずつ収録しました。

なお、当音声データは「サピエ図書館」(全国の音訳図書の図書館)にも登録されるほか、石川県内の図書館を通じ広く提供される予定です。

石川県障害者ふれあいフェスティバル

9月24日(日)午前9時30分～
石川県産業展示館4号館
入場無料

- 音訳図書展示は石川県視覚障害者協会ブース
- HAB縁日ゲームコーナーやHABアナウンサーによる絵本朗読会も開催

イベント詳細(主催:石川県障害者ふれあいフェスティバル実行委員会)

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/fukusi/festival/documents/2023kakuteibantirashi.pdf>